

# 歩いて暮らせるまちづくり 72億円の使い途

平成21年度の町の予算が、町議会の審議を経て決定しました。予算の総額は、72億3310万円で前年度比1.7%の増となりました。行政サービスの中心となる一般会計は、46億4100万円で前年度比5.1%の増となっています。主なものは、津別町バイオスタウン計画に基づくペレット製造施設の建設やデジタルテレビ中継局の整備、住生活基本計画に基づく町営住宅建設の指針づくりと建設着工に向けた既存建物の解体工事などを行っていきます。

町は、地方税収入の減少傾向が続き、厳しい財政状況の中で、対話を進めながら人口減少社会に対応する「歩いて暮らせるまちづくり」を推進していきます。今月は、このまちづくりを進めていく町の予算内容について紹介します。

表1 平成21年度会計別予算額の内訳

会計名	予算額	前年度比
一般会計	46億4,100万円	5.1%増
特別会計	国民健康保険事業特別会計	9億2,170万円 3.5%減
	老人保健事業特別会計	500万円 95.1%減
	後期高齢者医療事業特別会計	8,040万円 2.2%減
	介護保険事業特別会計	4億4,290万円 0.5%減
	介護サービス事業特別会計	2億6,830万円 5.9%減
	下水道事業特別会計	6億1,680万円 20.1%増
	簡易水道事業特別会計	5,060万円 3.1%増
企業会計	上水道事業会計	2億640万円 21.0%減
合計	72億3,310万円	1.7%増

【一般会計】 前年度対比で5.1%の増

【特別会計】 後期高齢者医療事業会計が創設

町の予算は、「一般会計」「特別会計」「企業会計」に分れています。その中でも町民の生活全般にわたる施策を行うために経理するのが「一般会計」です。

平成21年度の一般会計の予算額は、右表のとおり46億4100万円で前年度比5.1%の増になりました。今回は21年度地方財政対策に基づき前年同様歳入歳出の精査と見直しを行い、そのものの必要性を検討しました。

国保事業は老人保健拠出金などによる減、老人保健事業は後期高齢者医療事業移行に伴い大幅な減少となり、後期高齢者医療事業は広域連合納付金の減、介護保険事業は保険給付費などの減、介護サービス事業は職員の退職による給与などの減となっています。下水道事業と簡易水道事業については、公債費の増によるもので、水道事業は資本的支出が減となり、

平成21年度の全9会計で72億3310万円となりました。

【依存財源】 歳入の約6割を占める地方交付税

一般会計予算額を科目別にみたのが、左のグラフ1で歳入は上の円グラフです。国から交付される地方交付税が26億5100万円で（前年対比0.8%増）歳入の57.1%を占めています。これに国道支出金、地方譲与税、町債などを加えたのが依存財源といわれているもので、歳入全体の79.4%を占めています。

一方、自主財源のうち町税は、5億1210万円で前年度比7.8%の減額となり、20年度予算額より4362万円減

少しています。

また、基金繰入金は極力抑え、前年度より32.5%減の1億7566万円としました。この取り崩しで20年度末の一般会計分の基金残高は、積立分も含め27億4047万円となる予定です。

【町民予算】 町民一人当たり予算額77万5千円

その下の円グラフは歳出を科目ごとに表しています。歳出の20.7%を占める公債費は、各種事業を実施したときに借りたお金の償還額で約9億5800万円を支払うこととなりますが、昨年度から比較すると約6000万円減額になっています。

総務費では、地上デジタル化に向けての中継局建設工事に5554万円、電算化推進経費として1694万円、民生費は、後期高齢者医療市町村負担金として9153万円、衛生費は、妊婦一般検診を14回に増やし232万円を計上。農林業費では、木質ペレットスト

ップの導入支援として200万円を計上しました。商工費は、消費活性化事業として商工会が行うプレミアム商品券発行事業の助成に200万円、土木費では、小型除雪車と道路維持用ミニショベルの更新に1852万円、町営住宅建設用地の既存建物の解体工事で1

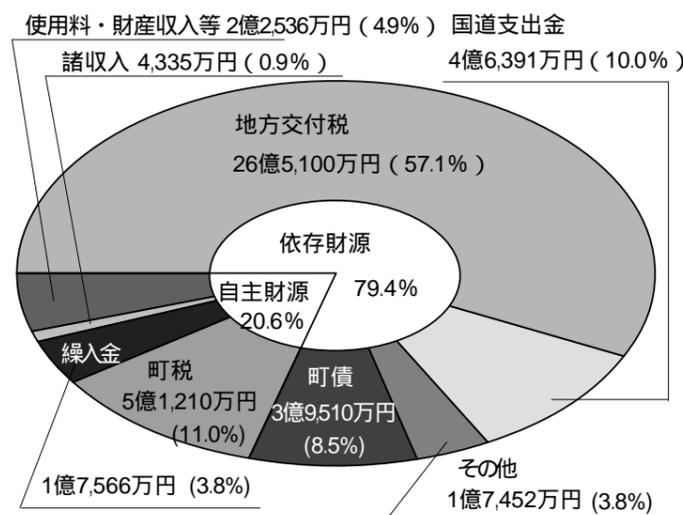
701万円を計上。教育費では少人数学級の実施に伴う臨時教員に係る経費に1054万円、船橋市と南アルプス市との青少年交流事業（受入年）に228万円を計上しました。その他主要な事業については4ページをご覧ください。

また、上の表2は、今年の一般会計の予算額を町民一人当たりで割り返した金額です。5990人の町民一人当たり金額は、77万4791円になります。それぞれの科目に振り分けられた予算は、まちづくりやみなさんの暮らしを豊かにするため大切に使われます。

グラフ1

## 一般会計予算額の科目別内訳

### 【歳入】



### 【歳出】

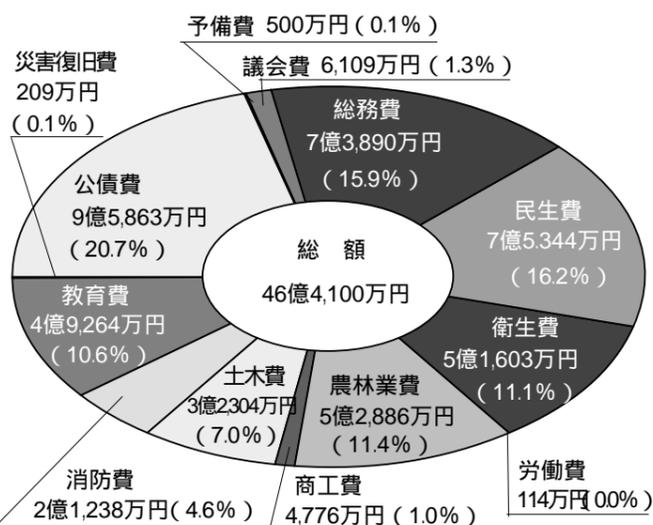


表2 町民1人当たり予算額

議会費 10,199円	総務費 123,356円	民生費 125,783円	衛生費 86,149円	労働費 190円	農林業費 88,290円
商工費 7,973円	土木費 53,930円	町民1人当たりの予算額 (一般会計) <b>774,791円</b>		消費費 35,456円	教育費 82,244円
災害復旧費 349円	公債費 160,038円			その他 835円	

平成21年2月末現在の住民基本台帳人口5,990人で計算しています。